



歴史と未来がふれあうまち鍋島

鍋島まちづくりだより

令和5年
(2023年)

7月

vol.12

あぜみち

令和5年3月3日鍋島小学校6年生の授業に招待を受けて出席しました。

授業は、「まちづくりの提案」というもので、3年次から6年次までの総合学習を受けてのまとめを、数班に分けての発表でした。提案は、ゴミゼロタウン宣言や、子どもも大人も参加できるまつり、歴史探検ツアー、子どもも自由に入れる店など多岐に亘っており、子どもたちが、既に広い視点で、将来の豊かな鍋島まちづくり構想をもっていることを知らされました。

鍋島まち協は、平成28年3月に発足し7年を経過いたしました。この間、新型コロナ禍により活動が大幅に制限されましたが、「養正ふれあいまつり」「昭和28年鍋島水害写真集の発行及び子ども防災作文コンクール」「防災研修訓練」「鍋島小学校総合学習支援」「校区一斉ラジオ体操」「正月飾りづくり」など各種活動を展開し一定の実績を果たしてきました。ここに校区内住民の皆様、関係機関団体の皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。

私は、5月16日開催の鍋島まち協定期総会において会長に選任されましたが、歴代会長の実績を基盤として、令和5年度の総会決議の実践はもとより、日々、まち協の「設立の趣旨」を念頭に、より「豊かで住みよい鍋島まちづくり」を目指したいと心新たにしております。子どもたちの世代には、その心構えができています。よりわかりやすく、具体的に示してやるのが私たち世代の務めだと思います。

鍋島校区の住民の皆様、まち協構成団体、関係機関の皆様には、より一層のご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



鍋島まちづくり協議会
会長 江頭 嘉廣

令和5年度の定期総会を開催

鍋島まちづくり協議会（まち協）では、令和5年度定期総会を5月16日（火）に鍋島公民館で開催しました。

総会には、来賓として、市協働推進課 岡浩章課長、鍋島公民館 大野修館長が出席され、祝辞をいただきました。議長に中島豊氏（消防鍋島）が選出され、議事を進行し、①令和4年度活動報告及び収支決算報告、②規約の一部改正、③役員を選任、④令和5年度活動計画（案）及び収支予算（案）が原案どおり承認されました。



議長の中島さんが
円滑な議事進行



令和5～6年度まち協役員



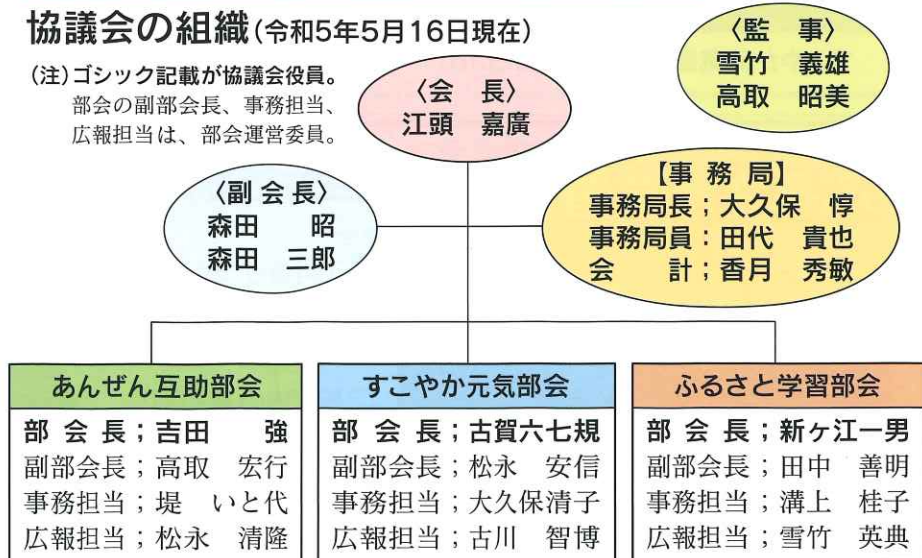
鍋島公民館職員の方々(R5.4～)

主事 富吉 豊 主事 松村早紀子 館長 大野 修

まち協の組織及び役員・部会運営委員など

協議会の組織(令和5年5月16日現在)

(注)ゴシック記載が協議会役員。
部会の副部会長、事務担当、
広報担当は、部会運営委員。



鍋島まちづくり協議会 令和5年度活動計画

全体活動 《ねらいと主な活動》

住民相互の交流・親睦を図りながら、住みよい地域づくりに向け、各構成団体との連携を密にした活動を行います。

- 養正ふれあいまつりの開催：10月22日(日) 予定
- まちづくりだよりの発行：7月・3月
- 構成団体代表者会議の開催
- 「昭和28年鍋島水害写真集」等
読書感想文コンクール(鍋島小・中)
- 鍋島養正塾等公民館共催事業の実施



令和4年度の「養正ふれあいまつり」
(R4.10.23)



「昭和28年鍋島水害写真集」
読書感想文コンクール表彰式
(R4.12.23)

あんぜん互助部会

《主な活動》 子どもたちの見守り活動や防災に関する啓発活動などに取り組みます。

- 通学時の児童・生徒の見守り
- 防災訓練及び研修会の開催
- 鍋島小総合学習・4年生への参画・支援



通学時の児童・生徒の見守り活動



あんぜん互助部会構成員 (R5.5.16)

すこやか元気部会

《主な活動》 各種スポーツの推進活動や元気な子どもたちの育成・高齢者の健康増進などに取り組みます。

- 校区一斉ラジオ体操(8月1日・火)
- 長生会、青少健・子ども会との共催でニュースポーツ大会を開催
- 鍋島小総合学習・3年生への参画・支援



校区一斉ラジオ体操 (R4.8.1)



長生会と共催のグラウンドゴルフ
(R5.5.28)



すこやか元気部会構成員 (R5.5.16)

ふるさと学習部会

《主な活動》 鍋島校区内の歴史・文化に関する学習や継承に係る活動に取り組みます。

- 正月飾りづくり(12月24日予定)
- 鍋島小総合学習・6年生への支援
- 校区内の遺跡巡り



正月飾りづくり (R4.12)



ふるさと学習部会構成員 (R5.5.16)

令和5年3月～7月までの活動状況

《鍋島小総合学習・3年生》 まち協やニュースポーツを学ぶ

6月16日に、まち協の江頭会長がまち協の概要について、すこやか元気部会の古賀部会長がニュースポーツ(いごてだま、ポッチャ、スカットボール、アトラックゲームなど)について説明。10月には、ニュースポーツの体験会を予定。



まち協・江頭会長がまち協の概要について説明 (R5.6.16)



まち協・古賀部会長がニュースポーツの紹介 (R5.6.16)

《鍋島小総合学習・4年生》 まち協や防災を学ぶ

5月26日にまち協の森田副会長が、まち協の概要を説明。養正ふれあいまつりや通学時の見守りなど児童の身近なところで校区内の多くの方が関わっていることを学ぶ。また、6月20日には、あんぜん互助部会の吉田部会長が自然災害の発生と怖さ、防災の大切さ、森田副会長が28水写真集を解説。



まち協・森田副会長がまち協概要を説明 (R5.5.26)



まち協・吉田部会長が災害発生
の仕組み等を説明 (R5.6.20)

《鍋島小総合学習・5年生》 大豆つくりを体験

校区内の生産農家の田んぼで種まき～収穫までを体験する予定。

鍋島小総合学習・6年生 現地で郷土の歴史や史跡を学ぶ

7月4日に、鍋島小6年生が2班に分かれて、蛸久天満宮、蓮成寺(鍋島2丁目)、観音寺・御館の森・矢竹の生垣(鍋島本村)の現地を訪れ、校区内の歴史や史跡などを学んだ。

現地では、蛸久天満宮の江副友紀宮司、鍋島一丁目の松元憲二さん、まち協・ふるさと学習部会の雪竹英典さんが説明した。



まち協の江頭会長が
出発式で激励



江副宮司が天満宮の歴史等
について説明

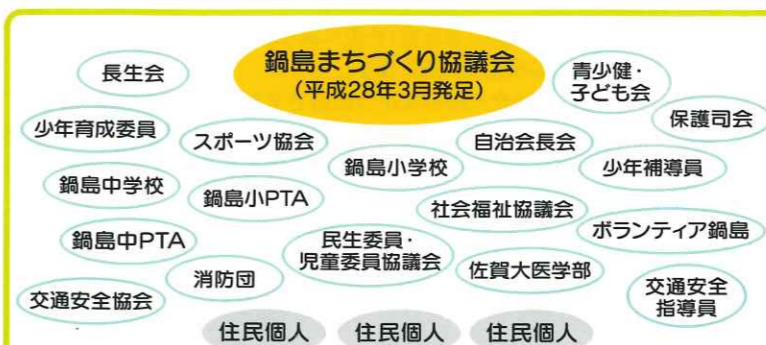


松元さんが蓮成寺(鍋島2丁目)
で寺の歴史や江藤家の墓を説明



雪竹さんが鍋島本村の観音寺
で御館の森、矢竹の生垣などの説明

まちづくり協議会は各団体等によって構成されています



まちづくり協議会の活動目的



鍋島公民館との 共催事業

「鍋島養正塾」や「鍋っ人☆星FULLプロジェクト」などを開催

鍋島公民館と共催し、「鍋島養正塾」の健康編(4月25日)におたっしや本舗鍋島の認知症講座)と「みどりを楽しむ教室」(5月25日に寄せ植えと花壇づくり)を開催。また、新たに「鍋っ人☆星FULLプロジェクト」として星生学園探検を6月23日に開催。



鍋島養成塾・健康編での
認知症講座(R5.4.25)



みどりを楽しむ教室
(R5.5.25)



「鍋っ人☆星FULLプロジェクト」
星生学園探検(R5.6.23)

まち協及び構成団体の当面の主要行事予定

【まち協】

- * 防災訓練・研修 9月16日(土)
- * 養正ふれあいまつり 10月22日(日)
- * 正月飾りづくり 12月24日(日)

【鍋島小・中学校】

- * 夏休み 7月21日～8月28日
- * 鍋中体育大会 9月17日(日)
- * 鍋っ子オリンピック 10月1日(日)

【スポーツ協会】

- * 町民スポーツ大会 9月24日(日)
- * 校区グラウンドゴルフ大会 10月15日(日)
- * 校区ペタンク・ミニバレーボール大会 11月5日(日)

地域活動や 構成団体活動

《青少健・子ども会》

6年生(現中学1年)のお別れ会開催

お別れ会は、3月12日に182名の親子が参加して開催されました。多布施川河畔公園まで歩いて行き、グラウンドゴルフやペタンク等のゲームをして楽しい時間を過ごしました。



6年生(現中学1年)のお別れ会
(R5.3.12)

《鍋島長生会》祝賀会開催

鍋島長生会(会員数419名)は、6月7日に米寿、喜寿、金婚式を迎えられた方々の祝賀会を開催しました。今回、米寿20名、喜寿11名、金婚式2組が対象で、そのうち計16名の方が参加されました。

鍋島長生会では、「のぼさう健康寿命、担おう地域づくり」をメインテーマに活動しております。皆様の入会をお待ちしております。



米寿、喜寿、金婚式を迎えられた方々

《新庄八幡神社のお神輿巡幸》

新庄八幡神社は、1181年に大分の宇佐八幡宮よりご分霊をいただき、鍋島町森田に社を構えています。

鍋島藩祖の直茂公が、1570年の今山の戦いにおいて、当社に参拝して戦勝を祈願し、大分の太友軍に勝利し、主君の危機を救ったとして、勝負の神様としても崇拝されています。

毎年、11月3日に行う例大祭では、本殿から下の宮まで氏子によるお神輿の巡幸や浮立の奉納があり、一年の感謝と氏子の安全・ご多幸を祈願しています。



編集後記

「まち協」てなに？

私、5月16日の「まち協」の総会で副会長に選任されました森田三郎と申します。よろしくお願いいたします。

3ヶ月ほど前、森田昭副会長から「まち協」の仕事をしなかと誘われた時は、正直、「まち協」てなに？という気持ちでした。名前は聞いたことがありましたが、恥ずかしい話ですが、どんな組織で、何をしているのか全く知りませんでした。

そのような中、前号の「まちづくりだより」の編集後記に森田昭副会長が書いていましたが、市内で唯一、鍋島小の生徒さんだけが「まち協」の事をアンケートに書いていたということです。



また、先日、副会長としての初仕事と言えるかもしれませんが、鍋島小3年生の総合学習に参加しましたが、その中で、江頭会長が、「まち協」を知っている人という問いかけに数名のお子さんが手を上げました。

現在、「まち協」では、鍋島小学校の3年生から6年生を対象とした総合学習への支援活動を行っており、今回初めて学習する3年生でさえ「まち協」のことを知っているということは、その地道な努力が実を結んできている結果と納得がいきました。

今、少子化問題が叫ばれており、国を挙げてその対策に苦慮している状況ですが、そのような状況だからこそ、将来の日本を背負っていく子どもたちに「まち協」のことを少しでも知ってもらい、より良い地域づくりに取り組んでもらうことが重要なことではないかと思えます。

そのためにも、現在の「まち協」を更により良いものにしていくことが、私たち大人の役目だと思います。

「まち協」のことは全く知らなかった私ですが、今回、「まち協」と関わりを持つことになったのを一つの縁として、もとより微力ではありますが、より良い地域づくりの活動に少しでもお役に立てるよう頑張りたいと思います。

鍋島まちづくり協議会 副会長 森田 三郎